

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第2829回例会

2015年7月3日(金) 12:30~13:30

司会者：近藤 裕保君

ソング：「君が代」「我等の生業」

卓上花：クルクマ(花)・ルスカス(葉)



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度RIテーマ：

「世界へのプレゼントになろう」

安城ロータリークラブ会長方針：

「原点に帰ろう

～BACK TO THE STARTING TO POINT～」

- 会長：神谷 明文
- 幹事：寺田 孝司
- クラブ会報：奥嶋正衛・恒川憲一・小野田真代
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

神谷 明文会長

原点に帰ろうが今年度の基本方針です。

では、それはどういう意味なのか？日本の政治において、例えば江戸時代には、いろいろな改革が行われたが、その全てが家康公の遺訓を忘れずに武士のなんたるかの基本に帰ろうとスローガンがあったと言っても過言ではない。

では、改革とは昔に帰ろうということになるが、例えば仏教や、キリスト教で原点に帰ったらどうか。お釈迦様が仏壇に向かってお経をあげて拝んだか？キリストが日曜学校で賛美歌を歌ったか？と考えてみると何か違う。

原点に帰ろうとは、設立当初の精神を忘れるな、ということ。設立して長時間がたつと、当初の精神から徐々に易きに流れ、形式や行事ばかりを重んじるしよふになりがちである。

我々は、常にロータリークラブ設立の精神に立ち返り、自ら省みることが必要である。

RCは、会員の親睦を図ることから始まった。クラブ奉仕というと何だか分かりにくいが、

原語はクラブサービス、つまりクラブに於ける活動、クラブのために動くことであると理解すればよい。そこが原点であるとすれば、親睦を図るためには出席しなければ意味がないのであるから出席義務があるとの定めも理解できる。

次に、クラブで集い自分たちだけで楽しむのでは自己満足で利己的であると反省が生まれ、職業奉仕すわなち自分たちの職業上の倫理を向上させようという運動を起こそうとの考えが生じた。そこから社会奉仕に発展して、国際奉仕、青少年奉仕の考え方や活動が育っていったとの経過を辿っている。

Be a gift to the world が、RI会長テーマであるが、「世界へのプレゼントになろう」との翻訳が適切であるかどうか、疑問のあるところ。ラビンドラン会長の挨拶によれば、

私達はこれまで世界から多くのものを授かってきた。家族、友人、教育、財産など。

しかし、人の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断される。苦しんでいる人に何かしてあげましょう。社会が享受するだけでなく、社会に貢献しましょうというもの。その文脈というか、前提で「世界へのプレゼントになろう」との言葉を理解すれば分からないことはない。世界の人々に貢献しましょう、では月並みだから、

be動詞を使ってテーマを作られたと思う。日本語に適切な言葉がないから、仕方がないが、意味を理解しましょう。



入会式



大坪 久乃さん
 (株)大坪冷熱機器 代表取締役

1. 本日出会の大坪久乃さん、委員会は出席委員会です。
2. 本年度年間総合計画書を配布いたしました。1年間保管お願いします。
3. ガバナー月信7月号を配布いたしました。
4. 本年度上半期の会費の納入をお願いいたします。
5. ゴルフ部会より、入部の案内を配布いたしました。
6. 7月のロータリーレートは1ドル=124円です。

■ 出席報告

加藤 英明君

■ ニコボックス報告

山口 佳久君

会員	60名
出席義務者	46名
出席	55名
欠席	4名
出席免除者の出席	13名
出席率	93.22%
修正出席率	6月19日 第2827例会 100%



【7月のクラブ内例会・委員会予定】

- 10日 クラブフォーラム事業計画発表
職業奉仕.社会奉仕.国際奉仕.青少年奉仕.出席.会場.雑誌.ロータリー情報
- 17日 クラブフォーラム事業計画発表
職業分類.親睦活動.会員選考.プログラム.会員増強.クラブ会報.広報.ニコボックス
* 第1回クラブアッセンブリー
- 24日 七夕例会
七夕親善大使 市川沙季(いちかわさき)様・岩月美緒(いわつきみお)様・野田万里伊(のだまりい)様
協賛会役員 白谷隆子(しらやたかこ)様・山本和裕(やまもとかずひろ)様
事務局 杉山正真(すぎやまただちか)様・稲垣創一(いながきそういち)様

31日→30日(木) 例会変更いたします

卓話担当 神谷研君
卓話者 吉田光範(よしだみつのみ)様 (株)ヨシダサッカースクール代表取締役 サッカー元日本代表
テーマ 「サッカーを通じての地域貢献」

《7月の行事予定・地区会議》

- 9(木) 第1回資金管理委員会 15:00～ガバナー事務所
第1回ロータリー財団委員会運営会議 16:00～ ガバナー事務所
IAC認証状伝達式 17:00～ローズコートホテル4F
- 11(土) 青少年交換プログラム「受入説明会」 14:00～ 名古屋丸の内アレックスビル1F
- 15(水) 地区内広報・雑誌委員長会議 16:00～ 名鉄グランドホテル11F柏の間
- 17(金) 会員増強セミナー 15:00～ 名古屋国際センター 別棟ホール
- 18(土) 第1回IA委員会 愛知青年の家
- 20(祝・月) IAC年次大会 10:00～ 国際会議場
- 22(水) 第1回ロータリー財団監査委員会14:00～ ガバナー事務所分室
- 23-31 第28回IAC海外派遣研修 オーストラリア・パース
- 24(金) 第1回地区社会奉仕委員会 15:00～ガバナー事務所
- 30(木) 安城七親会打ち合わせ 18:30～川本
- 31(金) 第1回国際奉仕委員長会議 15:30～名鉄グランドホテル 11F

■ 今月のお祝い

★ 会員誕生日祝

横山真喜男君(7/24)

海野広明君(7/29)

★ 夫人誕生日祝

深津啓子(けいこ)様(7/6)

沓名真裕美(まゆみ)様(7/13)

藤井勝世(かつよ)様(7/23)

神谷布左子(ふさこ)様(7/26)

★ 結婚祝記念日

海野広明・有見(ゆみ)ご夫妻(7/9)

中村浩一・智奈美(ちなみ)ご夫妻(7/18)

おめでとうございます！



◆ クラブフォーラム事業計画発表

会長・会長エレクト・幹事・副会長(クラブ奉仕)・会計・SAA

■ 会長方針

会長 神谷 明文君

「原点に帰ろう」(Back to the Starting to Point)が本年度の基本方針です。

ロータリー五大奉仕(Service)の中で、最も基礎的な奉仕活動はクラブ奉仕です。クラブ奉仕とは、詰まるところ素晴らしい例会を持つための活動を総称したものです。ロータリーの発展史を見ると、初めに親睦があり、そこから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に展開して国際奉仕、青少年奉仕が育ったという過程を経ています。親睦とはすなわち例会への出席です。出席は会員としての最小限の奉仕であります。

恥ずかしながら出席の大切さへの認識が欠けていた私だからこそ、このように方針を掲げ、そこからロータリーの金看板である職業奉仕を推進、奨励して行きたいと思えます。職業奉仕とは職業を道徳的ならしめるための行動の総称と理解できます。本年度は、あらためてロータリーに参加する意味を考える年度にしたいと思えます。

1. 100%デーを実施します。
2. 例会の内容をより充実したものにしよう。
3. 職業奉仕とは何かを究めよう。
4. 地域社会に役立つ活動(社会奉仕)に努力しよう。
5. 地域に活動する外国人との親交をはかり国際奉仕に繋げよう。



■ 会長エレクトとして

会長エレクト 富岡 里美さん

会長方針「原点に帰ろう」を神谷会長のもと、一年間勉強させて頂き、来年度は安城ロータリーを代表する立場になることを自覚し“4つのテスト”とは“5大奉仕”とは等々学び誇りを持って進められるように頑張ります。

知らないことばかりです。会員の皆様方のご指導、ご鞭撻、またお力をお貸し頂きたいと思っております。



■ 幹事として

幹事 寺田 孝司君

神谷明文会長が提唱する本年度の基本方針「原点に帰ろう」に則り、クラブ活動が円滑に機能して、メンバーの皆様が楽しめる運営を目指したいと思っております。そして、五つの掲げられた目標方針が全て遂行出来ますように、幹事として微力ではありますが誠心誠意頑張る所存です。会員皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



■ 本年度会計について

会計 亀島 深里さん

クラブ運営費や各委員会活動の財源は貴重であり、また限られておりますので、有効的かつ効率的に運用されますように予算の適正な執行に務めてまいります。また、本年度はロータリー財団の地区補助金も受領できますので、その補助金の運用については厳格な管理に務めます。会員の皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。



■ 会場監督(S・A・A)

S・A・A 磯貝 廣治君

神谷会長の本年度基本方針に「原点に返ろう」を掲げられました。活動の基本となるのが例会、親睦から奉仕へと繋がる楽しい例会からだと思います。本年度、S.A.Aとして品位のある例会、秩序ある例会、楽しい例会が運営できるように監督いたします。会員各位の協力をお願い致します。

■ クラブ奉仕

副会長・クラブ奉仕委員長 杉本汎平君

本年度RI会長は「世界へのプレゼントになろう」、ガバナー方針は「ロータリーの原点に学ぶ」～友情と寛容の輪を拓けよう～、神谷会長は「原点に帰ろう」を会長方針として挙げられました。クラブ奉仕委員会には12の委員会があります。クラブ奉仕は最も基礎的な奉仕活動です。この目的にかなった立派な例会を持つための奉仕を総括したものです。楽しい例会が開かれますようお手伝い出来たらと思います。各委員会の連携に努め、神谷会長の補佐として職務を全とうしたいと考えています。会員の皆様の温かいご理解とご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

